

笑顔 幸せ

みんなでつくる

あったかす

たかす議会だより

子雀堂

(町花「マリーゴールド」の和名)

題字 長田さくら

2022年2月7日 発行

No. **185**

令和3年12月定例会号

鷹栖町はたちのつどい



の開催!

全質問議員分回収 最大9名が回答 通信簿の評価は?

たかす議会だより No. 185



- 4 新型コロナ対策や農作物減収対策を決定
令和3年第4回定例会
- 6 粗大ごみ手数料値上げ
賛成6反対5 激論の末、可決
- 8 定数と報酬ご意見募集中
議員定数等調査特別委員会設置
- 9 8名が一般質問
青野・林川・大石・斉藤
桑原・沢口・川原・片山
- 18 「行財政改革プラン」に関する研究報告について
- 20 臨時会・議会のうごき

ライブ配信 音声に課題も

令和3年第4回定例会は休日議会として開催しました。休日議会は平成28年度から5回目、日曜議会としては3回目となります。8名が一般質問を行い、議場での傍聴者は19名、初めてサンホールはびねすで行ったライブ配信は3名にご覧いただきました。

アンケートは議会では13名分、はびねすで3名分を回収しました。そのうち10名の方が12月以外での休日議会を開催した場合「傍聴する」と答えていました。



全住民センターで配信してほしいとの声もありました

ライブ配信は議会に関心を持っていただく効果はありましたが、「音声が悪く、発言内容がわからない」など、課題も見つかりました。



過去の議会報「孔雀草」で関連のある記事を表しています。

えっ!日曜日に議会?

アンケート 12月12日(日) 9時30分から 8名登壇 けっこう多い!

<p>青野が研究する テーマは、学校の統廃合、検討する時期なのでは?</p>	<p>施設の管理 具体的な構想とは? 全編会話のみ! 議論の行方はこれぞミステリー!</p>	<p>総合型スポーツクラブ 具体的な構想とは? 全編会話のみ! 議論の行方はこれぞミステリー!</p>	<p>谷町長と 防災への女性参画をテーマに伺います</p>
<p>「謎だらけのスポーツクラブ」 VS 教育長</p>	<p>大石 隆</p>	<p>哲子の部屋</p>	<p>片山 兵衛</p>

鷹栖町議会 通信簿もちろん実施! それぞれの質問を傍聴して5段階で評価してください
お問い合わせ 鷹栖町議会事務局 電話: 74-3660

傍聴案内チラシも話題に

北海道新聞旭川・上川版で工夫した取り組みとして紹介されました。16名中10名が日曜議会の開催をチラシで知ったと回答していました。

くじやくそう クイズ

商品券1000円分が抽選で3名に当たる

○に当てはまる言葉を入れてください。答えはこの議会報「孔雀草」の中にあります!

- 問1 臨時福祉給付金は鷹栖町独自で〇〇〇〇を撤廃。
- 問2 粗大ごみ手数料の値上げをめぐる〇名が賛成討論を行いました。
- 問3 第4回定例会で〇〇〇〇〇〇〇特別委員会を設置しました。

応募方法などは21ページに記載しています

ウェブでも回答できます ▶



新型コロナの影響で

2年ぶり

日曜議会

傍聴者22名

アンケートは16名分回収



はじめて傍聴しました。新鮮な体験でした。ICT農業についても獣害についても興味深いテーマの一般質問でした。質問によってより話が深まっていくことを期待します。鷹栖町に住んでいる方は勿論、外部からみてももっともっと魅力的な町になったら嬉しいです！議員の皆様鷹栖町役場の皆様いつも本当に感謝申し上げます^^

平林悠さん

聞いてみました！

傍聴者の方に感想を聞きました



斬新なチラシに惹かれて傍聴しました。質問のテーマが一目見て分かり、興味を持てるよう工夫されていると思います。

今回のほびねすのライブ中継は、議場に上がるのが大変な方も気兼ねなく参加できるのは良いと思います。

武蔵里美さん

この他にも傍聴にいらした方からは「案内チラシを遠方に住む娘に送っています」という声がありました。

中には「議会に足を運んでみようと思わせるようなチラシや傍聴のための資料があり、議会への関心を持ってもらおうとする取り組みは素晴らしいと思います。が、いざ傍聴してみると、期待したよりも残念なやり取りだったように感じました。」という厳しいご意見もありました。

関心を持ってもらうだけでなく、活発な議論をすることや、行政に提言することなど議会本来の役割を果たすことができるよう議会全体で取り組みます。

今後も鷹栖町議会の取り組みに対してご意見などをぜひお寄せください。

令和3年 第4回定例会 新型コロナウイルス対策や 農作物減収対策を決定

補正
一般補正額 1億5704万円
会計補正額 1億5704万円
令和3年度一般会計補正予算ほか



令和3年9月に町内の献穀田で新嘗祭に献上する稲を収穫する
抜穂祭（ぬいぼさい）が行われました

主食用米 生産農業者を支援

主食用米の大幅な価格下落が確定的なため、主食用米生産農業者を支援し、農業経営の安定を図ります。

給付対象面積10アール
当たり1000円

※1経営体上限50万円

2087万円

定例会のあらまし

令和3年第4回定例会はコロナ感染症対策にご協力いただきながら、12月12日（日）～13日（月）に開催しました。

1日目は、8名の議員が一般質問を行いました。

2日目は、補正予算など議案13件を原案通り可決しました。粗大ごみの手数料改正については、特に活発な質疑・討論が行われました。

その後、意見書案1件、発議案1件があり、原案通り可決しました。

(万円未満四捨五入)

一般会計	補正額	補正前の額	補正後の額
	1億5704万円	58億778万円	59億6482万円
総務費	1078万円	地域おこし協力隊起業支援補助金の追加ほか	
民生費	1億817万円	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費の追加ほか	
衛生費	1554万円	3回目ワクチン接種体制確保事業費の追加ほか	
農林費	2295万円	水稻経営次期作支援事業費の追加ほか	
商工費	△1539万円	事業完了、中止に伴う予算の減額	
土木費	△428万円	パレットヒルズ冬季アクティビティ参考図書の作成ほか	
消防費	20万円	消防団員の増員による報酬の増額ほか	
教育費	1907万円	小中学校・各地区住民センターの除菌・抗菌対応備品の整備ほか	
国民健康保険	105万円	8億2319万円	8億2424万円



議案一覧は速報版に掲載しています



10アールはおよそ1反（300坪）で、100アールは1ヘクタール≒1町歩となります。補助上限となる対象面積は50ヘクタールです。

原料トマト作付け 奨励金を増額

令和3年は高温など災害級の異常気象により、特産品「オオカミの桃」の原料トマト出荷量が過去最大に減少しました。原料トマト生産農業者の生産意欲の向上を図り、次期作につなげるため奨励金を増額します。

秀品出荷実績に対し
上限10円/キロを
上限20円/キロに改正



189万円

青野議員 トマト以外の作物の生育状況の確認はしていますか。

A J Aに確認しています。キュウリも減収しましたが、異常気象によるものではなく、秋には価格も落ちつきました。

子育て世帯に支援

新型コロナウイルスの影響に苦しんでいる子育て世帯を支援するため、18歳以下の子供1人当たり5万円の臨時特別給付金を支給します。

臨時会で
10万円
一括給付に
詳細は
20ページ

5523万円

ワクチン接種
3回目は1月から

3回目のワクチン接種を実施するための接種体制を確保します。3回目は令和4年1月から実施します。



2351万円

川原議員 ワクチンの効果を改めてわかりやすく伝える必要があるのでは。

A これまで同様、慎重に周知します。

地域おこし協力隊 起業支援補助金

地域おこし協力隊の定住促進を図るため、起業または事業承継に要する経費を補助します。

100万円



菅野隊員が令和3年度で任期満了です

183号
12頁

姥議員 交付要件の商工会への加入は町内起業へのハードルになるのでは。

A 商工会のつながりの中で、地域を活性化していったきたいという趣旨で、町が追加要件として定めています。

条例 修学資金の所得要件緩和

175号
9頁

新型コロナウイルスの影響で収入が減少し、若年者の進学に対して不安を抱えている子育て世帯への緊急的な対策として、令和6年度まで修学資金の貸付対象者の世帯収入要件を緩和します。

修学資金の情報は
こちらから



貸付対象となる年間世帯収入要件

社会福祉協議会が実施する生活福祉資金貸付制度の上限額に「20万円を加算した額」から「100万円を加算した額」に拡充

意見書

水田活用直接支払交付金の運用・ 交付対象の見直しなどを要望

意見書
第20号

国の農業予算や運用変更に関する意見書

食料の安定供給と農業の持続的発展のため、水田活用直接支払交付金などや燃油の価格高騰について、万全な対策を要望します。

提出 舟根輝好 賛成 沢口仁



意見書全文はこちらでお読みいただけます。

粗大ごみ排出量 5年間で34%増加



粗大ごみ排出量は平成28年度251トンだったのが令和2年度には337トン
34.4%増加しています

粗大ごみ手数料値上げ 賛成6反対5 激論の末、可決

今回審議したのは「鷹栖町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例」です。

可決 反対5名
日下・片山・姥
青野・林川

粗大ごみ減量化の一つの手段として処理手数料見直しが提案されました。多くの質問があり、その後は反対討論と賛成討論の激しい論戦になりました。

従来	100kgごとに300円
改正案	100kg 500円 100kgを超える場合は 50kgごとに250円加算 (不法投棄や違法焼却への配慮)

町民の理解が先では

青野議員 ごみの問題について町民に理解をいただき、そのあとで手数料の値上げを決めるべきでは。
A 住民に理解してもらうための呼びかけも同時に進めていく考えです。

青野議員 まちづくり懇談会などで、町長から発信することも必要では。
A 環境審議会の各地区の代表者が地域の声を聞き取っていると考えます。

手数料見直しの効果は

姥議員 手数料の見直しにより年間どのくらいの削減を見込んでいますか。
A 粗大ごみを1人1日当たり30グラム削減し、1人1日のごみ排出量700グラムという目標を達成したいと思っています。

資料が説明不足では

片山議員 改定前の手数料が「上川中部1市8町の中では最安」という表現は100キロで比べた場合です。鷹栖町以外は10キロごとに回収しているため説明不足なのは。
A もう少しわかりやすい書き方をすればよかったです。かなとは思いますが。

大量に出せる人の優遇になるのでは

林川議員 最も多い排出量の層は。
A 50キロ以下が38%で最も多いです。

林川議員 100キロ以降の変更に、少しづつしか出せない人もいる中、トラックなどで一度に大量に出せる人を優遇することになるのでは。
A 軽自動車でも積載量350キロなので、それに積めると考えます。優遇ではなく、応分の料金を設定しています。

例えば140キロを1回で運べれば750円、2回に分けると1000円となります。乗用車しか持たない人には不利なのではと感じています。(片山)



賛成 沢口 仁

将来のごみ排出量削減のきっかけとなる効果はある

料金値上げにより、買い物の際、ごみとして出すときにどうなるのかを想像し、買うことを控える、もしくはリサイクルしやすい素材の物を選択するなど、将来のごみ排出量削減のきっかけとなる効果はあると考えます。



賛成 舟根 輝好

大きな不備はない
実施後、さらに考えていけば良い

値上げによる町民の意識改革への期待があると感じます。個々のケースで多少の差が出ることはありますが、不法投棄への考えも加味されていて、大きな不備はありません。今後、見直しができないわけではないので、実施後に、さらに考えていけば良い。



賛成 川原 允

現状をベースに設定せざるを得なかったという点で新料金は妥当

燃やせるごみのように町民負担を1/2とすると、100kg 2350円となり現実的ではありません。現状の300円をベースに設定せざるを得なかったという点で、新料金は妥当と考えます。町全体で取り組む体制づくりが必要になってくると考えます。



賛成 斉藤 哲子

手数料見直しは減量化の一つの手段であり、そのためだけではない

大量に出す人が優遇されるという意見がありますが、町民はそんな難しいことは考えません。手数料の見直しは減量化のための一つの手段であり、それだけのために値上げするわけではないと思います。



賛成 大石 隆

環境審議会の考えを反映し、負担の軽減もしている

受益者負担として、処理費用の一部負担の値上げは避けることができません。環境審議会からのごみ減量化への考えが反映されるとともに、100kg以降は負担の軽減をしています。

過去最多 9名が討論

議案の質疑の後、討論を行います。

討論では賛成か反対か、意見を表明し、理由などを述べるすることができます。



反対 青野 敏

町民の理解と協力の下で再提出を求める

今回の値上げが粗大ごみの減量化や排出抑制策に繋がるとは思われません。

まずは町民にごみ排出量増加の現状と処理コストの高騰について説明し、排出ごみ全般のリデュース・リユース・リサイクルの再確認を促し、町民の理解と協力の下で再提出を求めます。



反対 林川 伸二

大量に出せる人ではなく排出量50kg以下の層に配慮し再検討を

分別がされていないから、値上げをすることで減量化をとの意図ですが、本町も高齢化が進み、終活や廃屋整理などで、団塊の世代が落ち着くまで、粗大ごみの排出は増加します。

大量に出せる人を優遇するよりも、排出件数の多い50kg以下の層に配慮し、検討してほしい。



反対 片山 兵衛

もう少し踏み込んだ議論を重ねる必要がある

減量化のためであれば排出量に比例して、料金を累進させるべきですし、料金設定が適切なのか、議論の余地があります。また、周辺市町のように10kgで区切る方が町民の利便にかなわない、適切な排出にもつながるのではないのでしょうか。もう少し踏み込んだ議論を重ねる必要があると考えます。



反対 姥 順一

もっと時間をかけ、町民に現状を周知すべき

もっと時間をかけ、町民に現状を徹底して周知すれば、100kg1000円くらいに値上げしても、町民の理解を得られるのではないかと。

定数と報酬 ご意見募集中

議員定数等調査特別委員会を設置 結論は令和4年9月

結論は特別委員会で

鷹栖町議会では報酬や定数について、議会として十分な活動をするためにはどうあるべきか、検討してきました。

11月には議員全員での協議の結果を最終報告としてまとめました。今後は、さまざまな方法で民意をわかりながら、議員定数等調査特別委員会で結論を出していきます。



最終報告はこちらから



【これまでの経過】

- 令和2年2月 「地域を語ろう会」 開催
- 令和3年6月 中間報告の確定
パブリックコメント実施 回答8件
オンライン語ろう会 参加者0名
- 令和3年11月26日
議員協議会 最終報告を確定
- 令和3年12月13日
議員定数等調査特別委員会の設置

以下のような取り組みを行います。ご協力お願いします。

**特別委員会では
町民の皆さまの
ご意見を求
めています**

報酬 → **KEEP** **現状維持**
議会活動は従来よりも多様化し、活動量も増加しています。議員のなり手対策や議会力アップのためには議員報酬20万円以上が望ましいと考えます。しかし、そのためには今後、公務外時間も含めた議員活動の見える化が必要です。

定数 → **KEEP** **現状維持**
議会の役割である「適正な審議」には議員間討論が必要です。多様性のある議論でなければなりません。また、地区から選出される議員の必要性や常任委員会の必要最低人数を考慮し、議員定数は現行の12人を維持することが望ましいと考えます。



大石委員長



斉藤副委員長



川原委員



舟根委員



片山委員



青野委員

議員定数等調査特別委員会 年齢や性別、地域などを考慮し、6名を選任

定例会でアンケートを実施
今回の定例会から実施しています。

「地域を語ろう会」を開催
令和4年の夏の夏の開催を計画しています。

パブリックコメントを募集
プリント配布、オンラインの両方で募集中です。



通信簿60件 ご協力ありがとうございました

一
般
質
問

8名の議員が町政を問う！

一般質問は、各議員が行財政全般にわたり町当局の考え方や疑問を質すことで、現行の政策を見直し、新規政策につなげる重要な活動です。


今回は令和2年9月定例会以来となる「通信簿」の取り組みを実施することができました。

回収した総枚数は60件、1人への回答は3~9件で、ひとことコメントも27件ありました。

各項目の平均点はレーダーチャートにしてそれぞれの質問のページに掲載しています。またひとことコメントはその一部をページ下部に掲載しています。

質問議員	質問内容	頁
青野 敏 議員	北野・鷹栖両保育園の将来計画は	10
林川 伸二 議員	公共施設の維持管理、内容と時期は	11
大石 隆 議員	総合型地域スポーツクラブの取り組みは	12
斉藤 哲子 議員	防災に女性の視点を	13
桑原 芳文 議員	スマート農業の現状と今後は	14
沢口 仁 議員	田畑に入るエゾシカの対策を	15
川原 允 議員	ゼロ・ウェイスト宣言をする考えは	16
片山 兵衛 議員	町民の審議会などへの参加促進を	17

おうちで採点ごっこもできる!?
傍聴者用資料をウェブでご覧いただけます



青野 敏
AONO SATOSHI

【所属】 30年2月24日
【性別】 男性
【出生地】 富山県

【議会1年間の期間】
町政担当、町議会の委員は (93.9)
町政担当、町議会の委員は (93.6)
町政担当、町議会の委員は (93.3)
町政担当、町議会の委員は (92.7)
町政担当、町議会の委員は (92.5)

【今回の質問】 **北野・鷹栖両保育園の将来計画は** (10頁)

「保育の質の向上や保育環境の改善」を目的として、保育内容の質的向上に向け、入所待機児童の解消を図るとともに、効果的かつ持続的な保育環境の充実が必要であります。

1. 点目、保育園の受け入れ体制について
現状、北野・鷹栖両保育園の確保は、1歳児までの11クラスの、定員確保が十分と見込まれており、2歳児、3歳児保育で3クラスのクラスが足り、他のクラスは計画年度に確保が十分と見込まれております。
受け入れ体制の改善に向け、保育環境の向上を図るとともに、効果的かつ持続的な保育環境の充実を図ります。

2. 点目、将来を見据えた保育園について
次世代を担う子ども達への保育環境は、保育園の質的向上を図るとともに、効果的かつ持続的な保育環境の充実を図ります。

【北野・鷹栖両保育園の将来計画は】
少子化に対応して子どもたちの育ちや学び、教育の質を向上させる。子ども達にとって質の高い教育環境の作り方を検討する必要がある。

【通信簿】
氏名 青野 敏

●テーマの設定
1 2 3 4 5
A:2.0

●聞き取りやすさ
1 2 3 4 5
A:2.0

●説得力
1 2 3 4 5
A:2.0

●追及力
1 2 3 4 5
A:2.0

●共感度
1 2 3 4 5
A:2.0

(ひとこと) ご意見や感想を記入して下さい。

傍聴者用資料には質問者による質問内容の要約、簡単なプロフィール、過去1年間の質問タイトル、そして通信簿を記載しています。



北野・鷹栖両保育園の将来計画は

町長 仮称「子育て未来会議」を開催し検討



鷹栖保育園には63名の園児が通っています

北野・鷹栖両保育園は全11クラスあり、本町の保育園正職員7名で全クラスを担任することは不可能です。必然的に会計年度任用職員がクラス担任を持つという状況になっています。

答弁 正職員が少ない状況の中、他町の保育園に比べて保育士有資格者の会計年度任用職員および保育援助者を多く配置することで保育サービスの充実に努めています。

質問 副担任がいないクラスがあります。必要性が無いのか、人が足りないから配置しないのか、職員体制の考えは。

答弁 健康福祉課長 必要なクラスには副担任を配置しています。

配置できず、代替保育士や援助員がフォローしているクラスが5つあります。

質問 将来に向けて、保育内容の質的充実などの環境整備とともに、保育園の適正規模による効率的な運営が求められています。

北野・鷹栖両保育園の維持か、統廃合による総合的な保育環境の整備か、将来計画策定の考えは。

答弁 今後の町内の児童数の推移と現状の職員数を考えると、両保育園の運営について、見直しの時期と

質問 将来に向けた総合的な計画が必要では。

教育環境の充実に向け、北野・鷹栖小学校の統廃合の協議が必要では。

答弁 教育長 将来においても良好な教育環境を確保し続けるためには、適正な学校規模、適正配置が必要です。

教育委員会の責務として保護者や地域住民、学校、行政が一体となって取り組む必要があると考えます。

令和4年度、仮称「鷹栖町立学校の在り方検討委員会」を立ち上げ、将来を見据えた教育環境について調査、検討します。

質問 副担任がいないクラスがあります。必要性が無いのか、人が足りないから配置しないのか、職員体制の考えは。

答弁 健康福祉課長 必要なクラスには副担任を配置しています。

配置できず、代替保育士や援助員がフォローしているクラスが5つあります。

小学校の統廃合協議が必要では

質問 少子化に対応し、子供たちの育ちや学び、教育の質を最優先に考えた望ましい教育環境の検討が求められています。

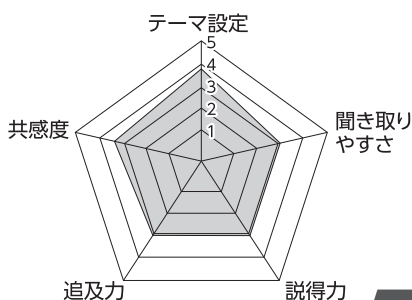
将来に向けた総合的な計画が必要では。

教育環境の充実に向け、北野・鷹栖小学校の統廃合の協議が必要では。

答弁 教育長 将来においても良好な教育環境を確保し続けるためには、適正な学校規模、適正配置が必要です。

教育委員会の責務として保護者や地域住民、学校、行政が一体となって取り組む必要があると考えます。

令和4年度、仮称「鷹栖町立学校の在り方検討委員会」を立ち上げ、将来を見据えた教育環境について調査、検討します。



青野 敏 議員



「少子化を取り上げたことは大変よい方向だと思います。」「正規非正規はメンタルな部分、責任の所在など、求められるものも違うと思います。」

公共施設の維持管理、内容と時期は

町長 令和4年度中には数値目標を公表する

公共施設の管理計画を含む行財政についての情報はこちらからご覧いただけます



【図表 6-1-1】対策内容と実施時期

No.	施設名	建物名	施設概要	対策内容	R3	R4	R5	R6	
					(2021)	(2022)	(2023)	(2024)	
1	廣瀬地区住民センター		延床面積	1,349.90㎡	修繕				
			建築年度	2019年度	改修				
			耐久年限	2058年度	更新等				
2	中央地区住民センター		延床面積	504.54㎡	修繕				
			建築年度	1978年度	改修				
			耐久年限	2038年度	更新等				
3	北斗地区住民センター		延床面積	1,197.79㎡	修繕				
			建築年度	1980年度	改修				
			耐久年限	2060年度	更新等				
4	北野地区住民センター		延床面積	1,200.10㎡	修繕				
			建築年度	1981年度	改修				
			耐久年限	2040年度	更新等				
5	北成地区住民センター		延床面積	504.23㎡	修繕				
			建築年度	1979年度	改修				
			耐久年限	2039年度	更新等				
6	北斗地区住民センター 知通別分館		延床面積	99.54㎡	修繕				
			建築年度	1979年度	改修				
			耐久年限	2039年度	更新等				
7	プラザ・クロス10		延床面積	806.76㎡	修繕				
			建築年度	1995年度	改修				

公共施設の個別施設計画では具体的な対策内容やその費用についての項目がありますが現在、空欄になっています

9月の定例会で過疎地域持続的発展市町村計画が提案され、その随所に「公共施設等総合管理計画との整合性」が謳われています。

今年1月には総務省から令和3年度中に個別施設計画などを反映した総合管理計画の見直しを行うよう通知がありました。

施設マネジメントの方針と進捗状況は。

答弁 長寿命化を図ることを基本に、計画的な保有・

処分・維持・活用を行い、身の丈に合った保有量・規模となるようマネジメントし、3月末には提出できるように準備しています。

質問 見直しに際して、すべての公共施設を対象に

定量化した数値目標を設定し、取り組みを評価・進捗管理を図っていきますか。

また、アクションプラン的な計画策定の考えは。

答弁 過去の対策の実績や施設保有量の推移、有形固定資産減価償却率の推移などの必須事項の見直し部分を主に追加する予定で進めています。

また、アクションプラン的なものは、個別施設計画と考えています。対策内容と実施時期を明記できるように、現在、庁内打ち合わせや町民との議論を並行して行っています。

質問 町民との行動の計画や手法について個別施設計画には記載されていませんが、総合管理計画に記載する考えはありますか。

町民参加については十分、配慮します。

質問 国からの通知にある「精緻化」の度合いをどの程度考えていますか。町民との手法については。

答弁 手法については、国の言う「精緻化」ではありません。維持管理・更新等に係る経費について精緻化を図るよう通知されていますので、現段階での計画数値を記載します。

質問 個別施設計画の対策内容と実施時期はいつ頃公表しますか。令和3年度中を目指すべきでは。

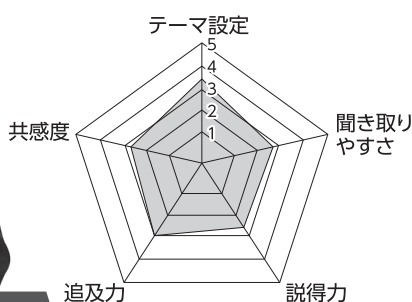
答弁 それが望ましいですが、現在の作業状況では難しいのが実情です。

令和4年度中のできる限り早い段階で公表できるように努力します。

質問 すべての対策費用の積み上げと財源見込みが乖離している場合は、どのように対策しますか。

答弁 単純更新等による場合は165億円ですが、計画的な更新の場合は68億円となり、効果額としては、97億円を見込んでいます。

施設の長寿命化を図りながら、過疎債など有利な起債を積極的に活用し、さらなる行財政改革を進めていきます。



林川 伸二 議員

「疑問に思うところはうまく追及してもらえました。大変よかったです。」
「設備を大切にしたい質問 よかった」

総合型地域スポーツクラブの取り組みは

教育長 スポーツ環境の充実に向け、準備委員会で検討中



総合型地域スポーツクラブ準備委員会主催のイベントでは地域おこし協力隊の丸山隊員も活躍

活発だったこともあり、設立までの機運に至らない状況でした。

しかし近年、スポーツ少年団は、少子化の影響などから団員数が減少傾向にあります。学校以外で運動・スポーツをしている割合も全国・北海道平均を下回るなど、鷹栖町の子供の運動意識の低下が見られます。

また、成人・高齢者のスポーツ人口は、体育協会15団体の加盟者数が平成13年度と比較して約4割減少しています。

生涯にわたってスポーツが楽しめる環境の充実に向け、準備委員会で検討しています。

質問 クラブの運営形態の方向性を明確にする必要があるのでは。

答弁 令和6年度にクラブとして独立させたいと考

えています。それに向け、財源的・人的にも、基盤がしっかりするように、行政と教育委員会との関わりを持ちながら進めます。

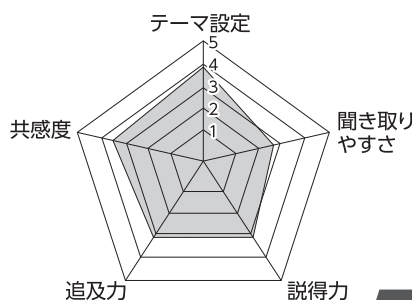
質問 多くのクラブでは会員から会費を徴収して運営費に充てています。会費についての考えは。

答弁 会費は、課題の一つであり、準備委員会の中で考えていきます。

質問 令和5年度以降、中学校のスポーツ部活動が学校から地域へ移行されると言われています。

指導者の確保について、総合型地域スポーツクラブとの関わりは。

答弁 部活動に対応できる先生方も減ってきているという課題があります。



勉強だけでなく、部活動も、子供たちの成長にとっては大変大事なことだと思っています。

設立準備委員会の中に中学校の校長先生も入り、検討しています。

大石 隆 議員

総 合型地域スポーツクラブは、人々が身近な地域でスポーツに親しむことのできる新しいタイプのスポーツクラブです。

子供から高齢者まで、さまざまなスポーツを愛好する人々が、初心者からトップレベルまで、それぞれの志向・レベルに合わせて参加できる、地域住民により自主的・主体的に運営され

るスポーツクラブです。

町内では多くのスポーツクラブが個々に活動していますが、総合型地域スポーツクラブへの取り組みが遅れているのでは。

答弁 これまで鷹栖町では、総合型地域スポーツクラブの創設に向けて検討していましたが、少年団活動や体育協会をはじめ、体育協会加盟団体による活動が

防災に女性の視点を

町長 女性が活躍できる機会をさらに設ける



モデル地区事業では多くの女性も参加しています
写真は北成地区でのワークショップの様子

女性 性の視点の欠如から過去の災害における例では更衣室、生理用品、トイレ、授乳など、女性特有のさまざまな問題が起きました。

本町の防災計画策定時に女性ほどの程度関わっていますか。また、自主防災組織への女性の参画は、どの程度進んでいますか。

答弁 本町の地域防災計画を策定する地域防災会議の女性委員の現状は22名中1名です。

現在、モデル地区で女性の方に多く加わっていたとしても、住民の皆さんと行政が一緒になって動ける体制づくりをしています。

質問 女性委員が1名しかいないという状況では、現在の防災組織計画を修正する必要があるのでは。

答弁 女性参加率が極めて低いと承知しました。課題として押さえ、検討していきます。

質問 委員には任期がありますが、女性の参画はすぐに取組めますか。

答弁 委嘱状況なども確認し、令和4年度には取り組みたいと思います。

女性リーダーの育成が必要では

質問 人口減少、少子高齢化が進む中、さまざまな対応力を高めるためには女性の果たす役割は大きいでしょう。

女性の参画と共に女性リーダーの育成が求められます。町長はどのように考えますか。

答弁 災害時はもちろん地域づくりにも女性の視点は重要と考えています。町内会役員やまちづくりセミナー、若い世代のまちづくり研究室「まちラボ」などでは、女性の参加が多くなってきています。

これからも女性の活躍できる機会をさらに設けながら支援したいと思っています。

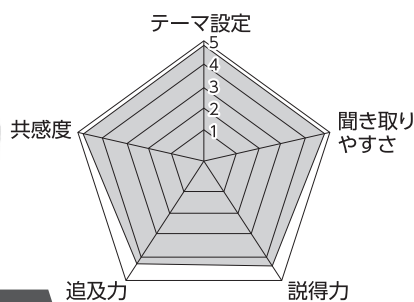
質問 女性がリーダーとしての役割を果たすことは女性がトップになることだと思っています。

そのことがリーダーの育成になると思います。この考えに対して、町長はどのように思われますか。

答弁 男女関係なく適任の方に参画いただきたいと思えます。

女性ならではの、きめ細やかな視点にも期待しています。

防災組織の日赤奉仕団では、リーダーシップをとっているのは女性の方です。女性が中心となってさまざまな活動を前向きに進めることが大事です。意識をしつかり持ちながら進めていきたいと思っています。



齊藤 哲子 議員



スマート農業の現状と今後は

町長 生産性向上や省力化に向け、取り組みが必要



キュウリの養液つる下ろし栽培の様子
つる下ろし栽培は一般的な栽培に比べ、作業量は増えますが、熟練を要しないと言われています

コ ロナ禍で農業を取り巻く環境が大きく変わり、21年産主食用米価格は2年連続の引き下げとなりました。

さらに、水田活用直接支払交付金の厳格化方針が出されました。

農業を持続可能にするには、作業の効率化や省力化が重要です。スマート農業の導入状況は。

答弁 基盤整備事業が完了する地区もあり、スマート農業技術を搭載した機械を導入している農業者は増加し始めています。

二一ス調査や農業者団体役員との意見交換では、ほ場環境・費用の負担軽減などがなければ導入は困難との意見が一定数あります。

質問 鷹栖町農業ビジョ

ン第3期がスタートしています。今後の取り組みは。

答弁 GPSを活用した自動操舵やドローンの普及など、以上の生産性向上や省力化に向けた取り組みが必要です。

水管理についても、より効果的な取り組みを考え、関係メーカーなどと情報交換し、行政として何ができるか整理していきます。

野菜振興でもスマート農業の取り組みが必要と考えられています。

質問 空知・十勝地方です。早急に取り組んでは。

答弁 すでに他の自治体で導入されている先端技術も多くあります。

新たな企業や研究を進める学校、北海道スマート農業協議会と連携して取り組みを前進していきます。

養液栽培システム 課題と今後は

質問 複合経営でのキュウリ・オオカミの桃の原料トマト作付農家は減少傾向にあります。

コスト削減や省力化が図られる養液栽培の課題と今後の普及は。

答弁 野菜振興のため関係機関とプロジェクトチームを結成し、検討を進めています。

キュウリは「つる下ろし栽培」の養液栽培で、従来の栽培方法と遜色のない成果を得られました。

トマトでは、上川農業試験場で、ハウス内環境制御の充実により有用性がわかりました。

栽培方法を定着させ、経

営安定に繋げるため、普及活動に努めます。

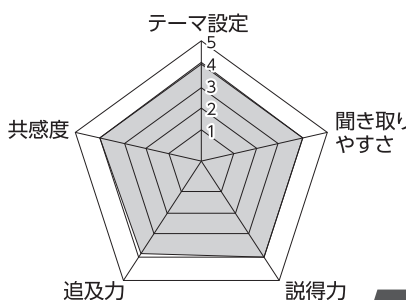
質問 資材高騰の中、養液システムやその他資材の導入費用に対する支援が重要と考えます。

答弁 既存の地域農業活性化総合支援事業の補助上限額などを見直す考えは。

答弁 経費の高騰化について資材の単価も確認しながら、次年度予算編成に向け検討したいと考えます。



桑原 芳文 議員




「原料トマトの価格が安すぎると思います。お米のブランディングも必要か
と思います」

田畑に入るエゾシカの対策を

町長 夏期についても体制強化を検討



電気柵に触れることで、感電事故につながる恐れがあります
近づかないでください！

ア  **ライグマの被害が増えています。対策は。**

答弁 令和3年度の捕獲頭数は67頭と大幅に増えています。

今後は広報やウェブページで周知を行い、箱罠の設置個数をさらに増やしなが
ら駆除を推進します。

また、捕獲技術向上のため、情報交換や捕獲事例の研究を行い、新たな取り組みについては地域と協議し

ながら検討していきます。

職員で対応している箱罠の回収等は、頭数が多いと時間も要するため、外部委託も含めて検討します。



質問 エゾシカによる被害は電気柵の設置で減っている地域もありますが、電気柵の切れ目や未設置地区では依然、甚大です。

鳥獣被害対策は「山の10頭より里の1頭を」と言われるように、農作物採食に依存する個体の捕獲が大事です。夏期の駆除はどのように進めますか。

答弁 今年度は5月から9月までの毎月、一斉駆除日を設け合計4頭の捕獲実績でした。

今後も秋から冬を中心に駆除を継続します。夏期間についても令和4年度に向けて、効率的な処理ができる体制を検討します。

猟銃での駆除だけに頼らず、電気柵での侵入防止やくくり罠での捕獲など地域と一体で取り組みます。

質問 位置情報付きの写真による捕獲場所の確認を検討しては。

答弁 捕獲地点の正確なマッピングは透明性確保のために必要です。

写真と位置情報の一体的な管理方法を、実施者である鳥獣被害対策実施隊員と協議して進めます。

質問 個人で解体処理や有効活用をした場合にも、報奨金や処理委託料を認めることはできませんか。

答弁 有害鳥獣被害防止協議会の加工処理施設以外での処理などの扱いについては、協議会で検討してもらいます。

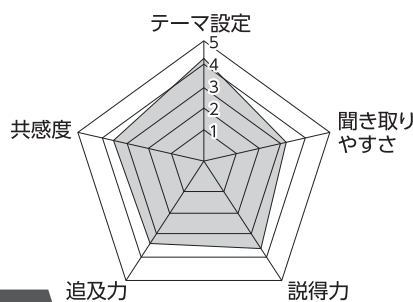


質問 ヒグマの出没情報が増えています。対策は。

答弁 ヒグマとの事故を防ぐには、ヒグマに遭遇しないことが最も重要ではないことが最も重要で、集まった目撃情報をできる限り早く伝達することに重点を置きます。

まずは、関係する町内会に周知をした上で、防災無線による情報伝達、ウェブページやSNSによる情報発信を行っていきます。

令和4年度にはドローンを活用した生態調査もしていきたいと考えています。



沢口 仁 議員



ゼロ・ウェイスト宣言をする考えは

町長 環境基本計画に基づきゴミ減量に取り組む



一般廃棄物処理場では町民約6700人のごみが集められます。プラスチック製容器包装は手作業によって確認されています。「これからも分別してごみに出してもらえるとありがたい。」と作業員の方もお話しされていました。混ぜればごみ、分別できれば資源ですね。(川原)

やせるごみの量を285グラムと掲げ、ごみの減量化に取り組んでいます。

令和2年3月策定の環境基本計画の環境目標に基づき、目標達成に向け、推進していきます。

多くの町民に協力していただき、今年度は燃やせるごみの排出量は昨年度に比べ減る傾向にあります。

ふるさと共育 おとな版とは

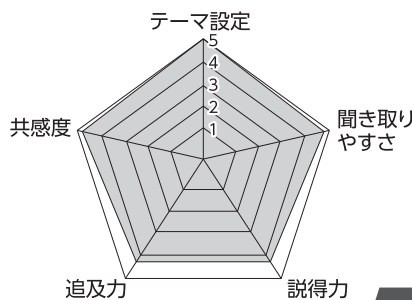
質問 第8次総合振興計画では、人口減少・少子高齢化が進むこれからの社会において、まちづくりを自分ごととして捉え、日常の暮らしをよりよくするための行動を積み重ねることが町民の決意として書かれています。

町民の決意は明文化はされていますが、一人ひとりの町民の決意としては、まだまだ浸透していません。令和6年にスタイルを確立する、ふるさと共育おとな版の役割は大変重要なものであると考えています。教育長の考えるふるさと共育おとな版とは。

答弁 教育長 生涯にわたり鷹栖を学び、仲間とながり、意欲的に地域の活性化にチャレンジできるような人材づくり、地域づくりがふるさと共育おとな版です。

目指すべき大人像として「子どもたちが誇れるまち、子どもたちに誇れるまちをつくり上げるのは私たち。」と掲げています。大人も鷹栖を愛し、胸を

張って誇れなければ、子供たちには伝わりません。生涯にわたって学び、地域に生かし、伝え続けている、そのような意識を持った町民の方々を増やしていくよう努めていきます。ふるさと共育おとな版については、教育委員会で取り組んでいるもののほか、町部局で取り組んでいるものも踏まえ、分野横断的なスタイルとしての確立を目指します。



川原 允 議員

徳 島県上勝町は焼却や埋め立てをせず、ごみをゼロにすることを目標に掲げ、2003年に自治体で初めてゼロ・ウェイスト（廃棄物ゼロ）宣言をしました。

その後17年かけ、町民一人ひとりがごみの削減に努め、今では資源化率80%を達成しています。「ごみを減らす」という、誰にとっても身近な課題を自分ごととして取り組むことをまちづくりの核とし、鷹栖町でもゼロ・ウェイスト宣言を掲げる考えは。

答弁 現在、ゼロ・ウェイスト宣言の考えは持っています。本町では令和5年度末までの具体的な減量目標として、ごみの排出量を1人あたり1日700グラム、燃

町民の審議会などへの参加促進を

町長 まちづくりに参画いただけることを期待

モデル地区事業では持続可能な地域運営の実現を目指し、複数年かけて話し合いや実践に取り組んでいます ▶



一緒に活動したグループごとにあいさつ（まちラボ閉講式）
片山議員は中央地区モデル地区事業とまちラボに参加

第8次鷹栖町総合振興計画では、行政への住民の参加を目指しています。策定から2年、その基礎となる人材づくりは、確実に根付き始めています。育ってくる人材の審議会や委員会への登用・参加を促進すべきです。

質問 他者の住民の参加の機会を増やすためには、構成員の兼任の制限、継続在任期間の設定などを定めることが必要では。

答弁 一人の方に負担が多くなるのは課題であり解消が必要ですが、内容の吟味をして判断する必要がある、兼職の制限をする予定はありません。

質問 各種団体からの推薦などで任期が長い方もいます。

答弁 団体の内容によっては、検討していく必要があると考えています。

質問 女性や若年層に参加してもらうための努力も必要では。

事業や、40歳代までの若い世代を対象としたまちづくり研究室「まちラボ」に取り組みました。

参加者のみなさんが、今後もさらにまちづくりに参画いただけることを期待しています。

質問 公募枠の必要性について考えは。

答弁 自由な討議の妨げとならないこと、個人の正当な権利・利益を害するおそれがないことなどに配慮しなければなりません。

質問 審議会などでの議論が町政に反映されていることが伝われば、町民の参画意識も高まるのでは。

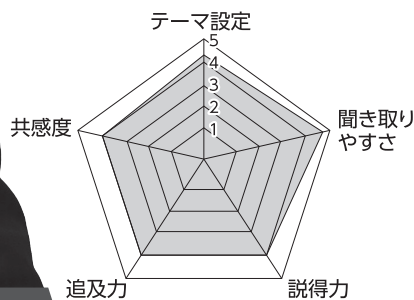
答弁 自由な討議の妨げとならないこと、個人の正当な権利・利益を害するおそれがないことなどに配慮しなければなりません。

質問 議事録のインターネット上での公開や傍聴など、先進自治体で行われているような積極的な情報公開が必要では。

答弁 議事録は情報公開条例に基づき閲覧できます。

質問 また、審議会の答申に法的拘束力はなく、最終的な意思の決定は町が行っており、責任は町が負うべきものです。

答弁 決定内容を最優先に町民にお知らせし、必要に応じて、その決定に至った経過をわかりやすく、広報などでお知らせしていきたいと考えています。



片山 兵衛 議員

「幅広く人材登用の方法を考えてほしい。」

鷹栖版「事業仕分け」？

「行財政改革プラン」に関する研究報告を提出 経済福祉常任委員会 舟根委員長の思いは

令和6年度までに歳出1億円を削減するという町の方針を受け、経済福祉常任委員会では勉強会を重ね、その成果を研究報告書としてまとめました。廃止や縮小すべき事業を明示した報告書の提出は鷹栖町議会初となります。舟根委員長に思いを聞きました。



目的は意識向上

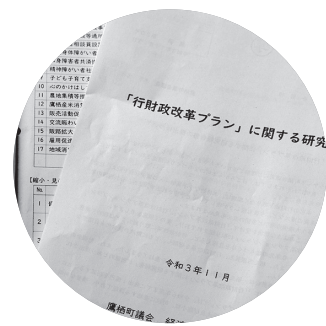
報告書作成の目的は「行財政改革」に関する議員の意識のさらなる向上です。行財政改革は私たち委員もよく理解し、行政とともに財政の健全化を目指す必要があります。

そこで経済福祉常任委員会では9月以降、勉強会を重ねてきました。報告書にまとめることは、意見交換の中で委員から提案されました。

ゴールを設定したことで、委員のモチベーションや意識の向上に役立ったと思います。

必要性を考えたい

報告書作成に当たって気を付けたことは歳出の削減ありきではなく、事業の必要性を考えるとということです。



事業の廃止や縮小は、町民に直結する課題であり、慎重な判断が必要となります。

委員会では「どの事業を残さなければならぬのか」、「町がやらなければならない事業は何か」という観点で所管の事業を一つひとつ確認し、「廃止すべき事業」17事業、「縮小・見直しすべき事業」7事業を抽出しました。削減額は約5800万円と試算しました。

過去のデータを基本に

勉強会では、人件費や事業の実績などの過去6年程度のデータを基本に、今後はどうしていくべきかを考えました。

事業が削減されれば、人件費も削減されます。事業費、人件費の削減の順に取り組み、それでも足りない場合に手数料・使用料を見直すべきと委員会では考えます。



行財政改革については総務文教常任委員会でも注目しています。(齊藤)



▲上から
報告書は議長を通じ、町長に提出
/ 勉強会の様子

経済福祉常任委員は6名です ▶



また、報告書の中では本町の行政サービスについて、「事業の量」から「事業の質」への転換を図ることが望ましいとしています。

今後は提言書の形で

どのような形で報告、提案するのがよいのかを決めることには特に苦労しました。

廃止や縮小する事業の抽出は全会一致を原則としたため、委員同士の意見交換の場を多く設ける必要もありました。

今回は報告書ですが、今後はさらに研究を重ね提言書という形に持っていきたいと考えています。

予算提案は町長

なお、当初予算を提案する権限は町長にしかありませんので、議会で削減の提案をすることはありません。

そのため事業の廃止や縮小が決まったわけではありません。

町と議会、ともに財政健全化を目指す立場であり、令和4年度以降の予算編成に当たり、この報告が参考になればと考えています。



大石委員

今後は税収が減少していくと予想される町財政で、多様化する町民ニーズや行政サービスを効率的に提供するために、今一度ここで事業の効果などを検証することを提案しました。



姥委員

1億円の歳出削減は喫緊の課題との共通認識で、次年度予算での削減策の検討は必須との認識のもと検討に参加しました。



桑原委員

今ある事業をどのような考えで廃止や縮小すべきか悩みました。将来的に本当に町民に必要なか、真剣に取り組みました。歳入の向上もこれからの課題と思っています。



沢口委員

おそらく、全ての事業は始まった時には必要だったのでしよう。しかし、これからは事業の目的と効果を熟慮した上で、継続しない勇気も必要になります。



日下委員

行財政改革の目的は行政組織の効率化と経費削減です。目標の達成状況や効率的な行財政運営状況が見える「事務事業評価シート」による結果公開と議論が必要になります。

第7回
臨時会
11/30

**正 小中学校のICT
補 環境を拡充**

小中学校にキーボード、充電器、タッチペンなどを整備し、ICT環境をさらに整備します。また、学習支援員等が使うタブレット型端末を20台整備します。

510万円



**例 職員の期末手当を
引き下げ**

人事院勧告に準じ、町職員、町議会議員、町特別職員、パートタイム会計年度任用職員の期末手当について、0・15カ月分引き下げました。

第8回
臨時会
12/21

町独自で所得制限を撤廃



子育てに関することは「子育て世代包括支援センター」に、生活の困りごとは「生活福祉相談センター」にご相談を。どちらもサンホールはびねす内にあります。

**正 臨時特別給付金を
補 現金で一括支給に**

子育て世帯に支援

新型コロナウイルス対策として国が行う18歳以下の子供への臨時特別給付金について、現金で10万円を一括支給することにしました。

第4回定例会で決まった5万円の支給(5ページ)に追加する形になります。

国が示す年収960万円の所得制限を超える50人分についても、町の一般財源から支出します。

対象者は計約1150人です。

6027万円

708万円

非課税世帯に支援

住民税非課税世帯と家計急変世帯に対し、1世帯当たり10万円を支給します。対象者は1000世帯を見込んでいます。

1億59万円

**約 給食センター食器
契 洗浄機購入**

指名競争入札により学校給食センター食器洗浄機の購入契約を締結します。

708万円

議員定数等調査特別委員会

第4回定例会で設置後、

期間中2回の会議を行っています。今後のスケジュールの確認やパブリックコメントの実施方法について協議しました。



議会のうごき

2021年 11月1日 ▶ 2022年 1月31日

会議の開催状況	
臨時会	2回
議員協議会	4回
議会運営委員会	1回
各常任委員会	9回
特別委員会	2回

広報広聴常任委員会

今期から議長以外の全員が委員となり、2班に分かれ活動しています。12月からは舟根班(沢口・舟根 姥・青野・林川)が議会報作成を担当。斉藤班(日下・桑原・斉藤・大石)は速報版などの担当になります。片山委員長、川原副委員長は両方に参加します。

紙面プチリニューアル

今回の議会報からUDフォントを使っています。紙面全体も若干リニューアルしています。

【欠席状況】

臨時会ほか (12/21)	齊藤
---------------	----



子育て世帯への給付金の所得制限撤廃について、昨年度は「失念していた」ので追加補正とのことでしたが、今回も追加補正での対応…? (林川)

令和4年4月から成人年齢が18歳になりますが、鷹栖町は従来通り20歳を祝います。

会場のメロディーホールには2001年度生まれの64名が集まり、懐かしい仲間との久しぶりの再会を喜んでいました。

今回の表紙

令和4年1月9日「はたちのつどい」が行われました。昨年続き、新型コロナウイルス対策を万全にし、規模を縮小しての開催でした。

メロディーホールで「はたちのつどい」



懇親会の代わりに豪華景品が当たる抽選会で盛り上がりました

3月定例会は 3月7日(月)~11日(金)

- 3月定例会は令和4年度予算の審査もあります。予算審査特別委員会でのよい質問をニコちゃんシートで評価する取り組みも行う予定です。
- 日程は変更になる場合があります。
- 傍聴受付票への記名をお願いいたします(コロナ対策)。
- 詳細は議会事務局にお問い合わせください。

新年度予算にも注目

《クイズ応募方法》2ページのクイズの答え・住所・氏名・年齢を記載し、郵送、FAX、Eメール、または回答フォームからご応募ください。①よかった記事 ②こうしたらもっとよくなるというアドバイスもいただければ幸いです。

《あて先》「議会事務局 宛」住所などは裏表紙に記載
《しめきり》令和4年2月28日(月)消印有効

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送とそれにかかる業務のみに利用します。

VOICE

議会報モニターをはじめとする皆さまの声を紹介します。

「くじゃくそうクイズ」が楽しみです。なくならないでほしいです。

後ろのページではなく、もっと目につく最初のページに掲載してみては？

「くじゃくそうクイズ」を目次の下に移動してみました。回答者が増え、読者を増やすという目的が果たせるよう今後も工夫していきます。

議会の様子の動画配信もしてほしい。

議会の中継を各住民センターでも見られるようにしてほしい。

今回は試験的にはびねすでのライブ配信を行いました。音声聞きにくいなどの課題を一つひとつ解決しながら、より多くの皆さんに見ていただけるよう進めていきたいと考えています。

コロナ禍でも議会は案内してほしかったです。

緊急事態宣言下では議会の案内をしませんでした。感染防止のため積極的な案内をするべきではないと判断したためです。

今回もさまざまなお意見をお寄せいただき、ありがとうございました！

今後も多くのご意見をお待ちしています。



前回のクイズの答え

夢に向かって邁進中

※「はたちのつどい」での新成人代表あいさつの要約です

私は小学6年生の時に描いたミュージシャンになりたいという夢を今も追いつけています。

他のミュージシャンと差別化するためギターを自分で作ろうと思った私は、中学卒業後、おといねっぴ美術工芸高校に進学、そこで寄木細工に出会い、その魅力に惹かれました。

工芸甲子園での大賞、鷹栖町芸術優秀賞、音威子府村文化奨励賞の受賞を経て、高校卒業後、鷹栖に戻ってきて独立しました。

北成地区の築63年の古民家を改装した工房を拠点に木作家として活動しながら、「鷹栖に日本一の工房を作り、この鷹栖の地でミュージシャンになる」という夢に向かって邁進しています。

日々、私たちを支えてくれている両親、家族、仲間、地域の方々への感謝と成人としての決意を忘れず、鷹栖町でのさらなる活躍を誓います。

加藤さんは活動の様子をYouTubeで発信しています。チャンネル登録はこちらから▶



木作家として
町内で活躍中

加藤 ^{える} 瑛瑠さん (成和町内会)



「はたちのつどい」では実行委員長あいさつのおと母への感謝を歌い出す一幕も

わたしの一言



鷹栖町に縁のある方に日頃の思いなどを自由に書いてもらうコーナーです。



あったかファーム1期生
令和3年から営農開始

佐藤 勇氣さん (鷹栖南町内会 18区農事組合)



家族と一緒にキュウリ栽培頑張っています

あったかファーム卒業生として思うこと

私はあったかファーム1期生として、3年間の農業研修を経て、令和3年からキュウリ生産者の仲間入りを果たしました。

営農を開始し、改めて感じることは人のありがたさです。人手が足りない時に手伝いに来てくれるファームの仲間や、心配して様子を見に来てくれる先輩方、そして妻をはじめ家族の協力があって、何とか一年目の農繁期終盤を迎えることができました。

研修期間は技術面に気を取られていましたが、今思えば人とのつながりを築く大切な時間だったと感じています。「まずは土作り。技術はその次」とお世話になっている方の言葉通り、地域に根付き、鷹栖町を支える生産者になれるよう来年以降も頑張っていこうと思います。

そして、今後農業に興味のある人に鷹栖でやりたいと思ってもらえるような農生活を家族で過ごしていきたいです。



寄稿していただける方はぜひご連絡ください!

